

平成30年度 事業計画書

大慈デイサービスセンター

1. 《平成30年度法人ヴィジョン》

- ①経営の強化
- ②教育システムの充実とサービスの質の向上
- ③地域社会に必要とされる法人

2. 《基本方針》

法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」を基本方針として、要援護の高齢者がより自律的な生活を可能な限り自立して安らかに営むこと、社会的孤立感を解消すること、心身機能の維持・向上を図ることを目的として高齢者自身を援助する。また、介護する家族の身体的・精神的負担を軽減できるよう努力し、在宅での介護が中心となるデイサービスのゲストに対し、ケガ・事故のないよう、細心の注意を払い、より良い環境でのサービスを提供していく。

3. 《中長期計画》

●最終目標 『心地よい大慈』

●中長期目標

- ①デイサービス本来の目的を遵守し、利用者満足向上
- ②次世代を担う優秀な職員の育成

●平成30年度目標 『ADLが維持できるデイサービスの実現』

●課題及び実践内容

平成29年度より、介護予防事業が、神戸市の『介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）』に移行される。その際、「目標設定・実績評価等のレポート提出」が義務付けされるようになり、事業所としての取り組みがより一層必要となったことから、対策を進めていきたい。

また、大慈弥勒園同様に最終目標の再検討を行ったことから、中長期目標を変更した。従来から行っている充足率向上策を実施すると共に、満足度を向上させていきたいと考える。

4. 《ケア部門》

①IADL（手段的日常生活動作）を維持することで在宅での生活を安心して送れる。

- A) 下膳や洗濯たたみなど、職員のお手伝いをする事で役割を持って頂く。
- B) 独自の運動(リハビリ体操・シルバー体操)で、全身を動かすことで機能の維持を図る。
- C) 日常生活動作で過介助にならないよう、リスクを考慮した上で、残存機能を活かした介助を行う。
- D) 学習療法利用者10人まで増加。
- E) 野外レクを実施する事で社会とのつながりを持って頂く。
- F) 総合支援事業への対応。
- G) 食事バイキングの増加。

②職員の介護技術スキルアップを目指す

- A) 過介助を廃止し、介護技術の向上に努める。
- B) 遠藤メソッドの活用。個別・グループに分け、研修を開催。介護事故0に努める。

5. <<経営部門>>

①充足率65%及び平均登録者25名を目指し、経営基盤の安定を図る

- A) 体調不良による欠席数を減少させる取り組み強化
- B) 皆勤ポイント等で継続して利用していただくよう意欲増進を図る
- C) 毎月40件の居宅等事業所への営業活動を行う
- D) 介護度3以上の割合30%以上を維持
- E) ケアマネジャーを対象とした食事会の開催
- F) 体験利用を促進

②広報戦略を練り、新規顧客獲得を目指す。

- A) ホームページをリニューアルし、情報量の増加及び「大慈園らしさ」をアピールする
- B) SNSを活用し、リアルタイムな情報を発信し続ける
- C) 地域へ出向き、営業活動を推進する
- D) パンフレットを地域の店舗等に設置

③生活機能の維持・向上を目指す

- A) 神戸市基本チェックリストを用いて、総合事業対象者の機能調査を実施
- B) 要介護者の機能面評価を実施

6. <<看護部>>

<実践目標>

①異常の早期発見

- A) 利用時検温、脈拍、血圧測定を行い体調確認を行う
- B) 入浴時の観察を行う

7. <<理学療法科>>

<年間計画内容>

機能レベル（IADL）の低下が予防できるデイサービスセンター作りへのアドバイスができる。充実した個別機能訓練計画を作成・実施する事で、機能維持・向上を図る取り組みをしていく。在宅生活における相談等に対して、専門的視野からの適切なアドバイスができる。

<実践目標>

『在宅生活機能レベルの維持・向上』

①個別機能訓練の充実

- A) 運動機能向上加算対象者の定着
- B) 個別機能訓練加算Ⅱ対象者の定着

②機能レベル維持・向上が出来るデイサービスセンター作り

- A) 軽微な運動を取り入れたレクリエーションの提案
- B) 不適切なケアの見直し（過剰介助防止）

③在宅生活における相談に対して、適切なアドバイスができる

- A) 相談窓口設置等で、相談し易い環境作りを図る

8. <<栄養科>>

<実践目標>

①調理の味と質の安定を図る

- A) 全厨房スタッフに分かる献立マニュアルを作成する為のシステムを構築する

②毎日笑顔になれる食事の提供

- A) ゲストのニーズをくみ取り、食事内容と行事の充実を図る

<年間行事食>

月	年間行事
4月	お花見
5月	母の日
6月	父の日
7月	七夕
8月	冷たい間食・たこ焼き
9月	敬老の日
12月	クリスマス
1月	餅つき
3月	ひな祭り

<月間行事>

行事名	頻度
誕生日会	毎月
バイキング	毎月
土鍋ご飯	4月・5月・6月・7月・2月

9. <<環境整備計画>>

建物や設備の老朽化に伴い、施設環境整備を行う。

- ①浴室壁紙貼り換え工事
- ②行事用食器類の購入
- ③その他（鳥の巣除去等）

10. <<地域貢献事業計画>>

- ①社会貢献委員会が主催する行事
- ②地藏盆の開催
- ③社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の検討

11. 《行事予定》

<月間予定>

月	行 事	定例行事
4月	園庭花見	リハビリ体操
5月	母の日会、買物ツアー	ゲーム
6月	父の日会、喫茶店へ行こう	理髪サービス
7月	七夕週間	誕生会
8月	夏祭り、カラオケに行こう	
9月	敬老の日お祝い会、買物ツアー	ガイアクローチェ
10月	秋の小旅行	(不定期)
11月	秋の小旅行、回転ずしへ行こう	
12月	クリスマス会、買物ツアー	
1月	初詣、餅つき大会	
2月	買物ツアー	
3月	買物ツアー	

12. 《委員会活動等》

13. 《衛生》

14. 《苦情処理》

15. 《事務部》

☆大慈弥勒園同様

16. 《職員会議等》

頻度	会議名		
月1回	法人運営会議	369会議	主任会議
	デイ部会	検討会議	
随時	ケアカンファレンス		

17. 《職員構成》

施設長	生活 相談員	看護 職員	機能回復 訓練士	介護職員 (常勤)	介護職員 (非常勤)	運転手
1名	2名	2名	2名	2名	6名	2名